

令和5年度事業計画

I 法人会の理念

法人会は、税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

II 活動の基本方針

法人会の理念の下、指宿法人会は、社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の活性化を図るとともに、適正・効率的な組織運営に努め、法人会活動の充実に努めるため、以下に掲げる諸施策に取り組む。

また、ここ数年のコロナ禍においては、会員が集まる機会が減少したが、令和5年度はイベント等の規制が解除される方向性であることから、アフターコロナにおける会の運営に努め、適切な事業や会議を実施する。

1. 公益目的事業の実施

活動の基本方針に則り、税を中心とする活動を重要な柱と位置づけ、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置き、租税教育活動や税の広報活動のさらなる充実に努める。

また、研修活動・情報提供を通じて、地域企業の健全な発展を支援するとともに、地域の振興に寄与する社会貢献活動等に取り組むこととする。

2. 組織の強化と充実

コロナ禍における会員の情報交換の機会が薄れたことを考慮し、本年度は親会、部会等において会員交流の充実に図り、組織強化の充実に努める。

また、令和6年度に開催する法人会全国大会「鹿児島大会」に向けて、会員増強における最優秀賞（全国1位）を取るべく、令和5年度は対象年度となることから、より一層役員が連携し新規会員の獲得に努める。

福利厚生制度は50周年を過ぎ、新たに「Challenge100キャンペーン」を展開し、紹介運動に重点をおき更なる制度への加入促進を図ることとする。